

平成30年度第1回弘前市地域密着型サービス運営委員会会議録

日 時 平成30年8月17日(金) 午後2時47分～午後3時07分

場 所 市役所市民防災館3階 防災会議室

出席委員 須藤浩、小川幸裕、成田和博、中村亨、前田淳彦、島浩之、今幸夫
相馬齋弼、吉本睦子、小野穰、丹藤雄介、川村晴彦

欠席委員 梅村芳文

事務局 健康福祉部理事 須郷雅憲、介護福祉課長 三上誠、介護福祉課長補佐 工藤繁志
主幹兼介護事業係長 山谷互、介護事業係主査 象潟幸江

○案件1 地域密着型サービス事業者の新規指定及び指定更新の報告について

象潟主査が案件1について説明

発言者	内 容
成田委員	他市町村に所在する事業所の新規指定・更新について、運営委員会での審議の省略に関して、指定のところが他市町村の部分でということ、とても負担の軽減になってよいと思いますが、例えば平川市とありますが、指定基準が違う場合はあるのですか。同じであれば問題ないですが。
象潟	基本的に国で示されている指定基準を基に指定です。市町村の地域密着型サービスは国の指定基準に基づいて指定するという事で事務処理をしており、そこは問題ないと考えております。今、平川市さんの例を挙げさせていただいたのですが、平川市さんで現地の確認をして平川市さんの委員さんに意見を聞いて指定ということになり、それほどこの市町村も同じ流れとなります。弘前市に申請が挙げた分で書類確認はもちろん行いますが、ご意見を聞くところを省略できれば、というものです。
成田委員	はい、わかりました。
中村副会長	他にございませんか。
小野委員	今回提案している考え方というのは、この会議での審議を省略してもよろしいでしょうかということなのですが、その前に、他の市町村等で審議をして、よろしいですよというものについては、その自治体同士で協定みたいなものを結んで、了解して向こうでオーケーすればこちらでもオーケーとかといったような取扱いができる仕組みがあったと記憶していますが、そういうことは手続き上すでに、例えば平川市さんとかあるいは関連のそれ以外の施設が出来ているようなところに対して、弘前市と協定みたいなものを結んでいるということはないのでしょうか。
象潟	提案の資料の「参考」にもありますが、他市町村の地域密着型サービスを弘前市の被保険者が利用の場合、弘前市の指定を受けないと利用できないことになっております。今回は委員の皆さんの指定に係る意見を頂戴するところを省略できないかというものでした。指定は市の方ですする必要があります。
小野委員	指定はするのですが、指定手続きの簡素化という部分が確か示されていると思ったのですが。
象潟	弘前市の被保険者が他市町村の地域密着型サービスを利用する際には、他市町村との協議というのが確かにあります。使わせてほしい方がいるのでどうですかと、他市町村と現在でもやりとりはしております。

小野委員	向こうの方でオーケーすれば、そのオーケーでもってこちらの市でもオーケーだよと、そういう手続になっているということですか。
象潟	そうなります。
小野委員	そういう流れになっている中でも、今までは例えば平川市さんでオーケー取っているんだけど、必ずこの委員会にかけて意見を取ってから市の方では手続きをしていたというわけなのですか。
象潟	そうなります。
小野委員	今後はそういうことがあった時に、基本的にはこの会議での審議はしないと、向こうの方でもう審議しているし、一定の基準を満たしているかたちでやっているんだからというのを踏まえてこちらの方の審議をしないで市の方でオーケーということで手続きをしますよということでしょうか。
三上課長	指定の部分だけを省略するというので、他市町村との協議にてについてはまた別な問題で、きちんとそれは協議するということです。
小野委員	はい、わかりました。
中村副会長	簡略化ということで、よろしいですか。この案件について、意見がないようなので承認します。

○案件2 平成30年度地域密着型サービス事業者の公募について

山谷主幹兼介護事業係長が案件2について説明

発言者	内 容
中村副会長	圏域ごとに1施設の設置とありますが、公募して複数の手が挙げた場合どうするのですか。
山谷主幹兼介護事業係長	先程、審査方法のところでも申し上げましたが、選考基準がございます。この選考基準を満たしているか満たしていないかのところで、可否を判定したいと考えております。一次審査が書類選考で二次審査がプレゼンテーションと質問ということにしております。できるだけ、看護小規模多機能居宅介護に関しては各圏域一つの事業所に絞っていきたいと考えております。
中村副会長	あくまでも、一つですか。
山谷主幹兼介護事業係長	一つです。
中村副会長	案件について承認してよろしいですか。意見がないようなので承認します。